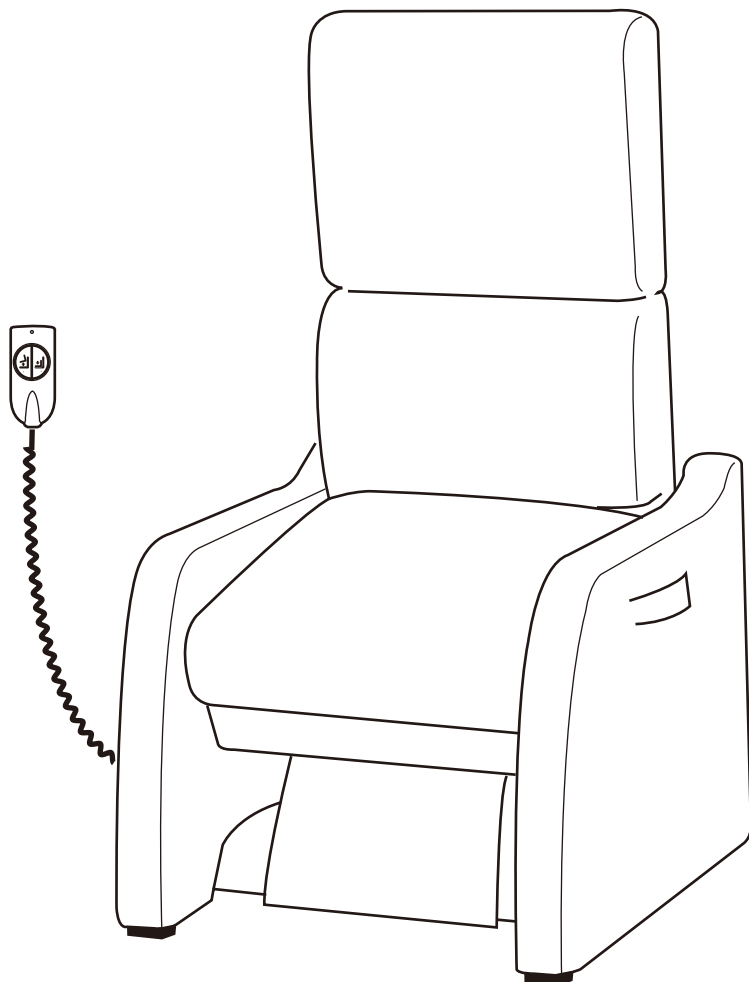


フランスベッド

高座いす型リフトアップチェア700

取扱説明書・保証書



はじめに

- この度は『高座いす型リフトアップチェア 700』をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。
- 正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、十分ご理解いただいた上でご使用ください。
- この取扱説明書はいつでも確認できるよう、大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえとはたらき	5
接続のしかた	6
使いかた	7
カバーの取り外しかた	10
お手入れと保管のしかた	12
故障かなと思ったら	12
仕様	12
保証とアフターサービス	13
保証書	15

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いを すると、人が死亡または重 傷を負う可能性が想定 される内容を示します。	図記号の説明	 禁止	○ は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 注意	誤った取り扱いを すると、人が ^{※1} 傷害を負ったり、 ^{※2} 物的損害の発生が 想定される内容を示します。	 強制	● は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。	
		 禁止	△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。	

※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。

※2 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

警告

 強制	動かなくなったり、水に濡れた場合、異常がある場合はすぐに電源プラグを抜くこと 漏電やショートなどによる火災・感電の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。	 分解禁止	分解・改造・修理をしないこと 火災・感電・けがの原因となります。
 強制	座を昇降させるときは、背もたれ部・座部・肘掛部の間に手や腕や脚を挟まないようにすること けがの原因となります。	 禁止	電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁止	電源コードを傷めないこと 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理やりに曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、椅子でつぶしたり、重いものを載せたりしないこと また、移動中は挟み込んだりしないこと 電源コードが破損し、火災の原因となります。	 強制	座を昇降させるときは背と座の隙間や袖の隙間、座の下に足や手を入れないようにすること、駆動部の下に子供や動物がいないこと、及び物が無いことを確認すること けが・事故の原因となります。
 強制	リモコンの操作をしている時に、前後左右から圧力をかけないで下さい。 転倒するおそれがあります。	 禁止	指定電源(AC100V・50Hz/60Hz)以外では使用しないこと

警告

 禁 止	子供を椅子の上や周囲で遊ばせないこと けがや故障の原因になります。	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと 感電・火災・故障の原因になります。
	子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと、また幼児を近づけないこと 感電、けがの原因になります。	電源コードは椅子の下や背の間などを通さないこと 断線、故障の原因になります。

注意

 プラグを抜く	停電のときは直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと 再通電されたときに事故の原因になります。
---	--

 プラグを持って抜く	ご使用後は電源プラグをコンセントから抜くこと 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと 感電やショートして発火することがあります。	

 強 制	電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと 感電・ショート・発火の恐れがあります。	運搬の際は2人以上で行い、静かに設置すること 破損や傷の原因になります。
	電源コードに脚を引っ掛けないように気を付けること けがの原因になります。	水平な場所で使用すること 故障や事故の原因になります。

 濡れ手禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと 感電の原因になります。	濡れた手でリモコンを操作しないこと 故障・誤作動の原因になります。
--	-------------------------------------	--------------------------------------

 禁 止	転倒しやすい物や窓の近くに座いすを設置しないこと 家財を傷めたり、けがの原因になります。	いすを倒したり強い衝撃を与えないこと けがや故障の原因になります。
	電源プラグにピンやゴミを付着させないこと 感電・ショート・発火の原因になります。	いすや機械に水をかけないこと 感電や故障の原因になります。
	脚部の間に物を置かないこと 座を昇降するときに挟み込まれ故障の原因になります。	いすに複数人で乗らないこと けがや故障の原因になります。
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤を掛けないこと 感電・引火・張地や木部の劣化の原因になります。	背もたれ部や肘掛部には乗らないこと けがや故障の原因になります。
	木床や畳など傷つきやすい床面で引きずっての移動はしないこと 床面に傷がつきます。	
	張り地を無理に引っ張ったり、刃物やとがったもので突き刺したりしないこと けがや故障の原因になります。	

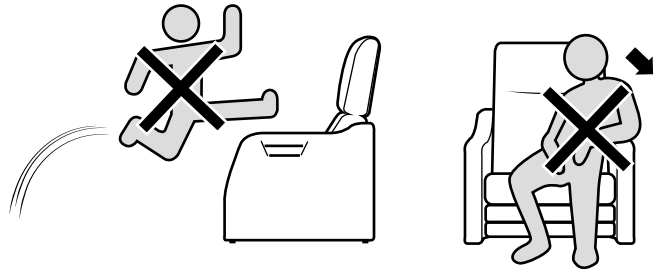
使用上のご注意

電動昇降高座いすを使用する際は、故障及びけがの原因となる下記のような使用をお止め下さい。

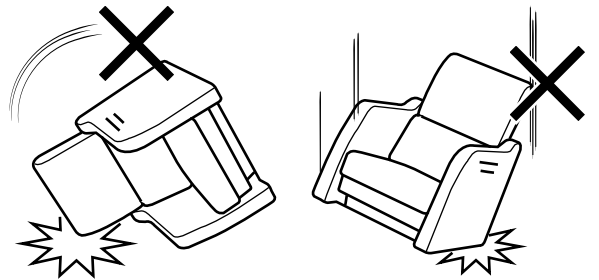
1. 肘掛けなど座面以外に座ったり、座面の上に立ったり、耐荷重(80kg)以上の荷重を掛けしないで下さい。



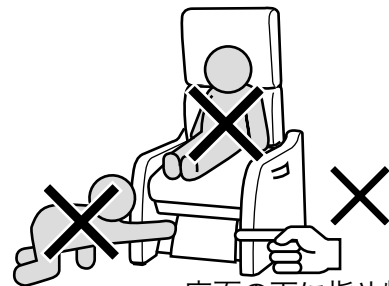
2. 勢いをつけて座ったり、飛び乗ったりしないでください。
また肘掛けの一方に寄りかかって体重を掛ける等、不安定な体勢で作動させないで下さい。



3. ひっくり返したり、落下させる等、大きな衝撃を与えないで下さい。
座いすを持ち上げて運ぶ際は、必ず2人以上で移動させて下さい。

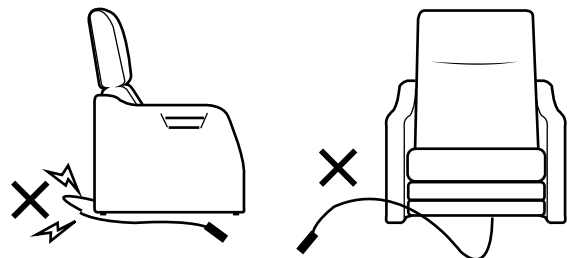


4. 子供に操作させたり、作動中に子どもやペットを近づけないようにして下さい。
また、子供に使用させないでください。
思わぬ事故の原因となります。



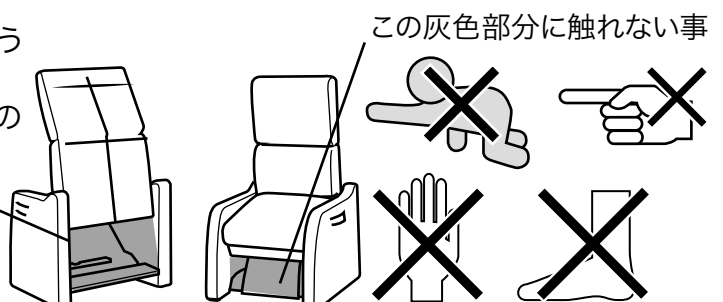
座面の下に指や物を入れない

5. リモコンや電源コードは座面の下や脚の下を通さないで下さい。
つまづいて怪我をしたり、絡まって断線や故障の原因となります。



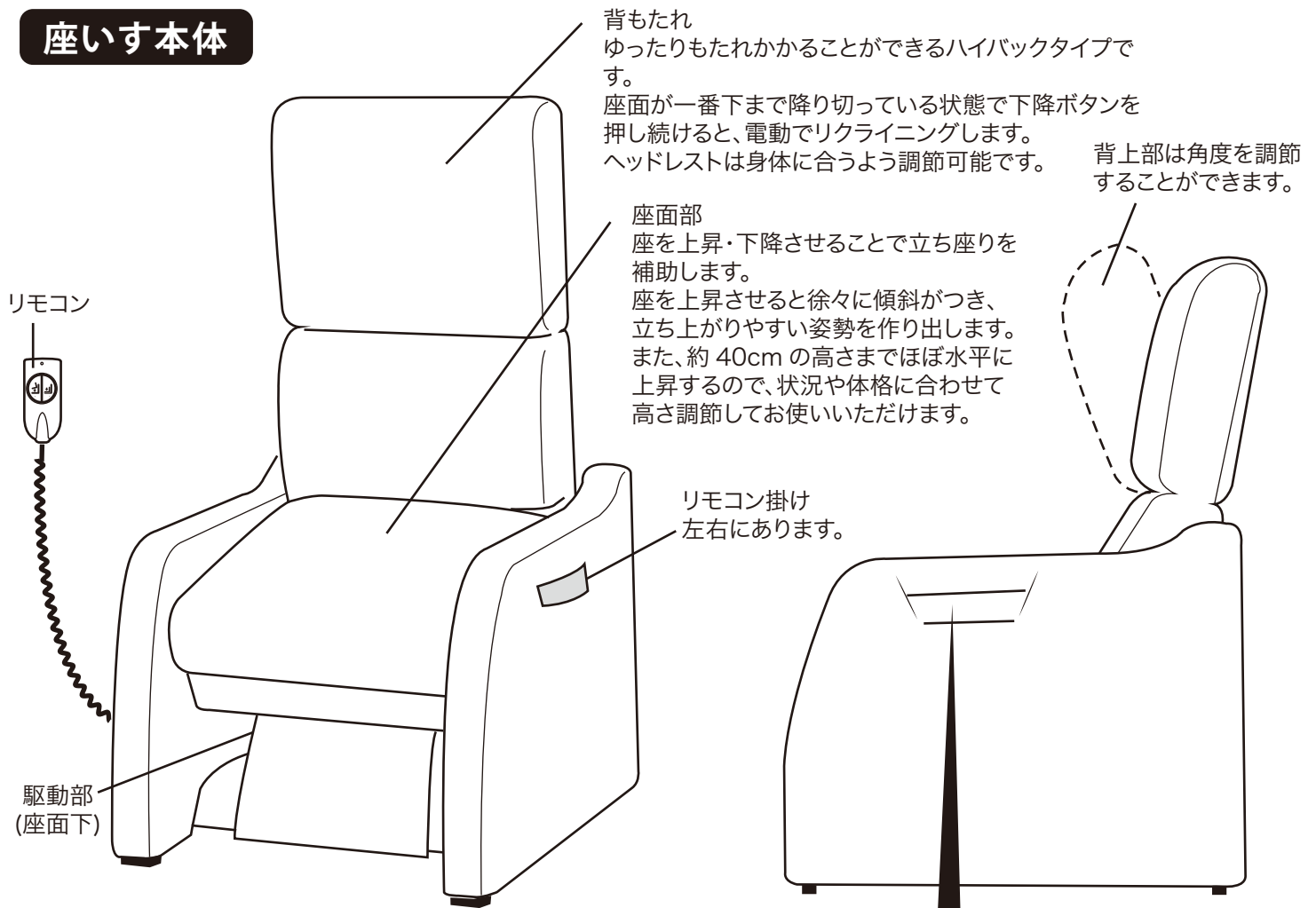
6. 座面を下降中、足(特にふくらはぎ)を挟まれないよう注意して下さい。
特にお年寄りの方が使用するとき、ご家族や周囲の人が見てあげてください。

この灰色部分に触れない事



各部のなまえとはたらき

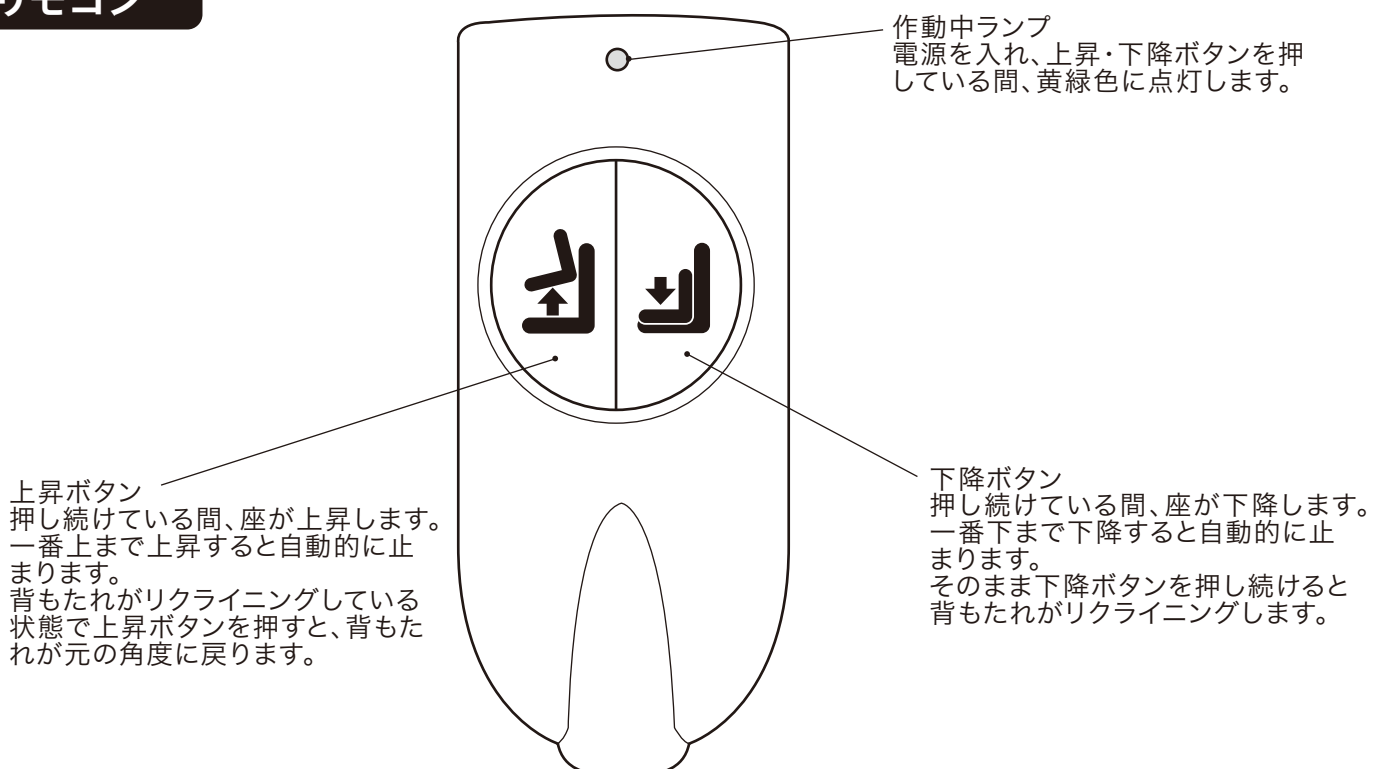
座いす本体



注意

リモコン掛けにリモコン以外のものを掛けたり、引っ張ったりしないでください。

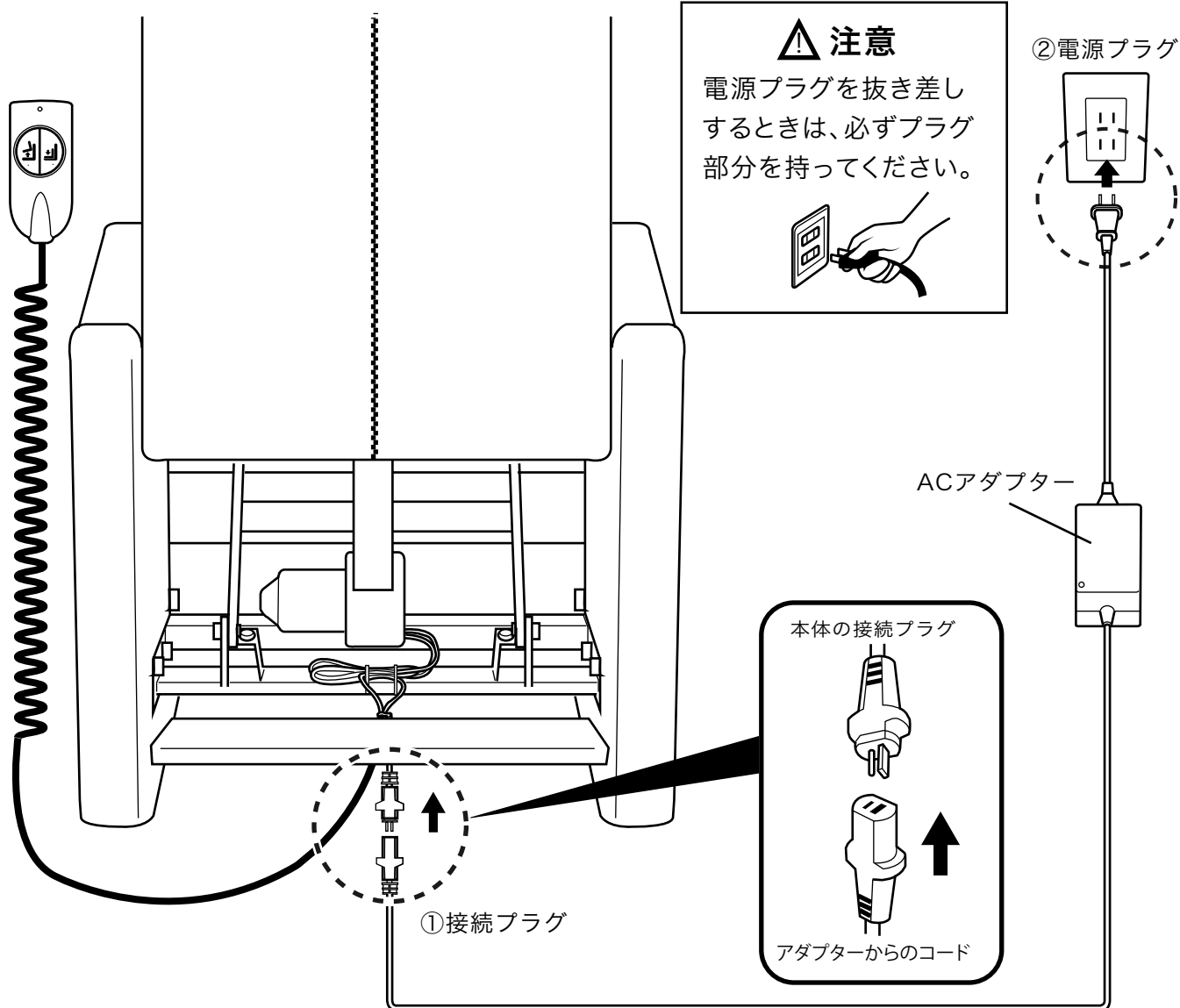
リモコン



接続のしかた

●ACアダプターを接続する際は、最初に①の本体側接続プラグを接続し、②の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

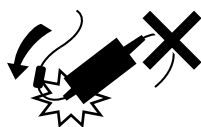
※電源プラグは必ず最後に差し込んでください。



注意



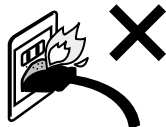
①アダプター・電源プラグは濡れた手で抜き差ししないで下さい。



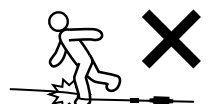
④アダプターを落としたり、上に物を置いたりして衝撃を与えないようにして下さい



②アダプターを湿気のある所に置いたり水で濡らしたりしないで下さい。



⑤電源プラグにほこりがたまると火災の原因となりますので注意して下さい。



③コード部に脚が絡まないよう注意して下さい。転倒の恐れがあります。



⑥アダプターは使用中温かくなる事があります。手で触れないほど発熱する場合は、電源プラグを抜きご購入店にお問い合わせください。

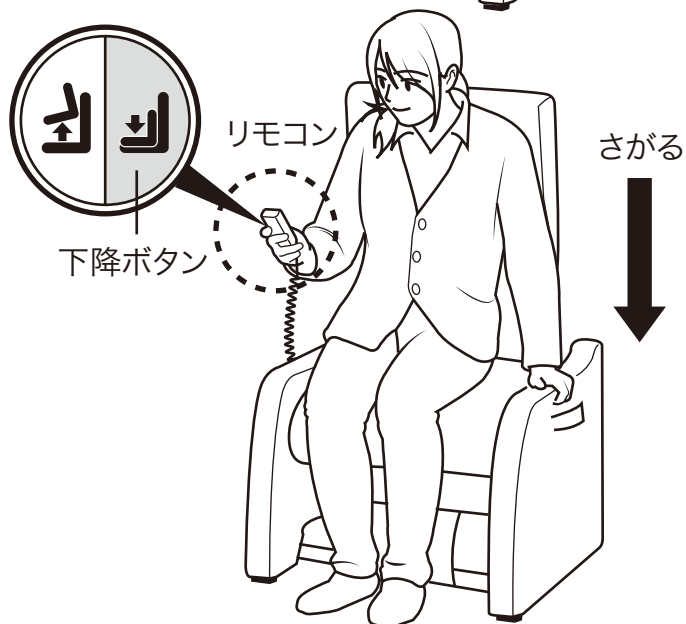
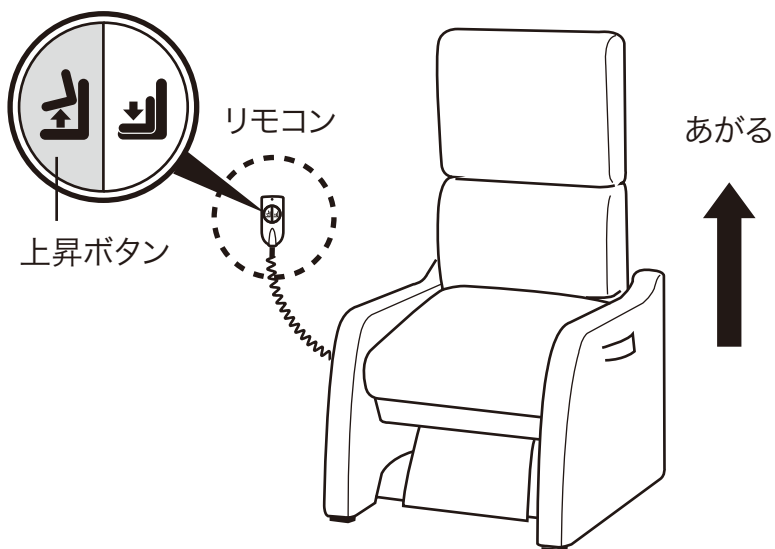
使いかた

座る 立った状態から

- 1 スイッチの上昇ボタンを押す。
●スイッチの上昇ボタンを押し、座りやすい高さまで座面を上げておきます。
座面はボタンから指を離せば止まります。
- 2 腰を下ろす。
●肘掛けに両手をかけて腰を下ろします。
膝や腰を曲げてかがみ込む事なく着座する事が出来ます。
- 3 スイッチの下降ボタンを押す
●スイッチの下降ボタンを押し、お好みの高さで止めて下さい。
座面はボタンから指を離せば止まります。
●座面は一番下まで下がると自動的に止まり、そのまま押し続けると背もたれが倒れます。

⚠ 注意

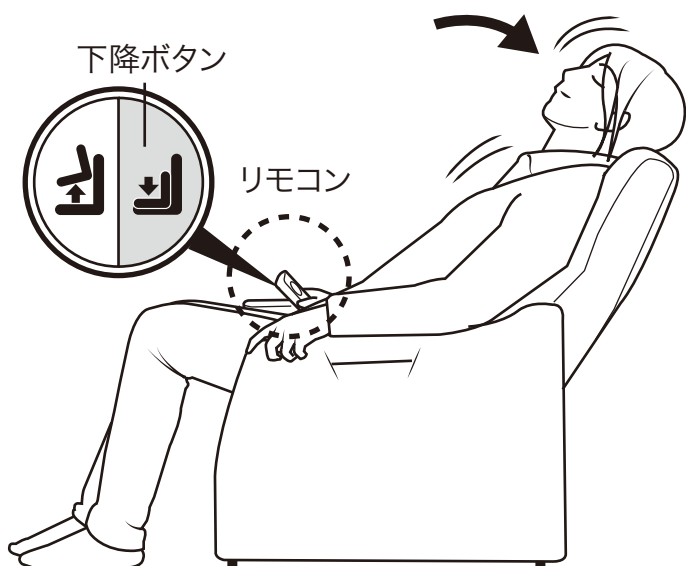
- 座面を下降中、足(特にふくらはぎ)を座面に挟まれないよう注意してください。
特にお年寄りの方が使用するときには、ご家族や周囲の人が見てあげてください。



座る 座った状態

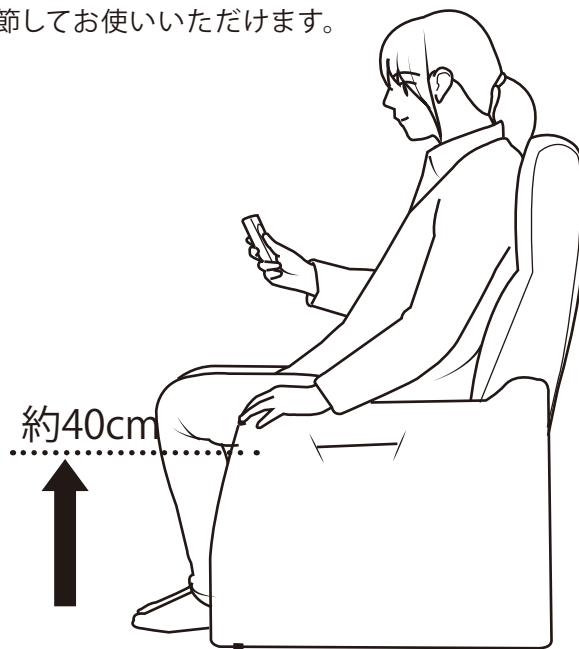
●リクライニング機能

座を下げた状態で下降ボタンを押し続けると、背もたれがリクライニングします。
背もたれを戻すときは上昇ボタンを押してください。



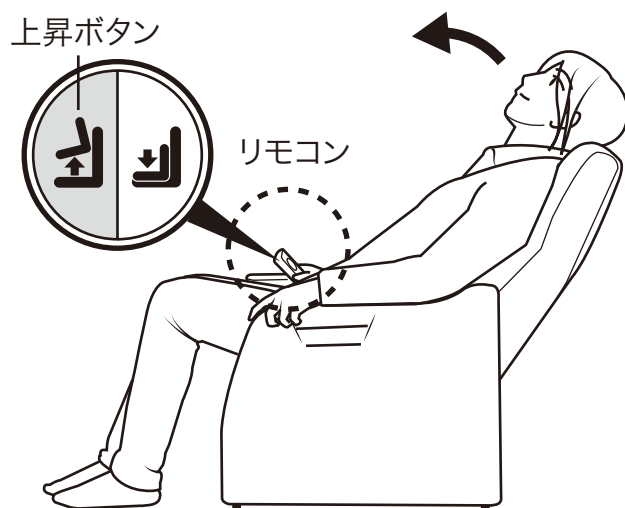
●座高調節機能

座面が約40cmの高さまで水平に上昇するので、状況や体格にあわせて高さ調節してお使いいただけます。



立つ

- 1 背もたれを起こす
●背もたれを倒しているときは、上昇ボタンを押して背もたれを起こしてください。
- 2 スイッチの上昇ボタンを押す。
●スイッチの上昇ボタンを押し続け、立ち上がりやすい高さまで上昇させて下さい。
ボタンから指を離れたところで止まります。
- 3 肘掛けに両手を添えて立ち上がる。
●肘掛けに手を添えると、楽に立ち上がる事が出来ます。



⚠ 注意

- 上昇させながら立ち上がらないでください。
- 両手を肘掛けについて立ち上がってください。
バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。



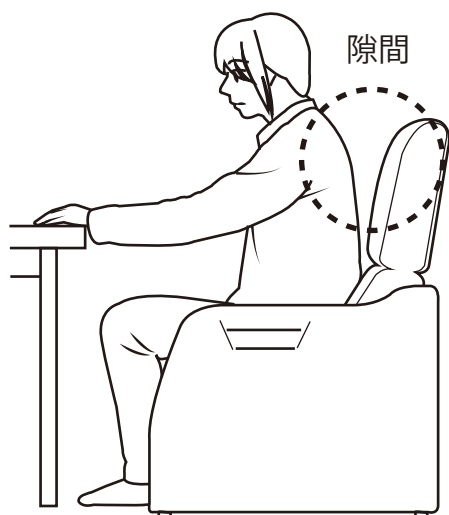
背もたれの角度調節

背もたれを起こす

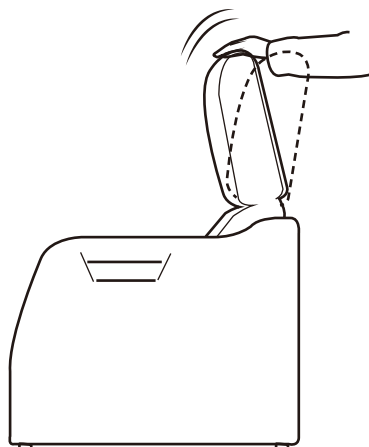
- 背もたれの角度が体に合わないときは、背もたれを両手で抱えるようにして前側に起こすことで、背もたれの角度を調節できます。

※背もたれは最大まで起こすと元に戻ります。

背中に隙間ができてしまう



背の角度を調節してください



背中にフィットしてくつろげます



テレビポジション

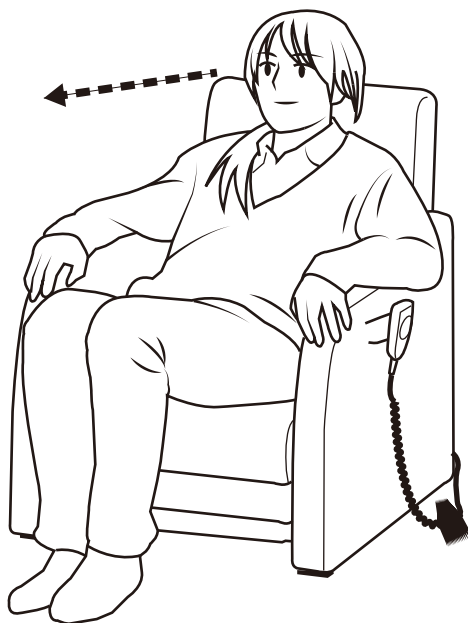
テレビポジション

●リクライニングさせた状態で背もたれを起こすことで視線が前に向きますので、テレビ等が見やすくなります。
最大まで起こすと元に戻ります。

背もたれを起こす

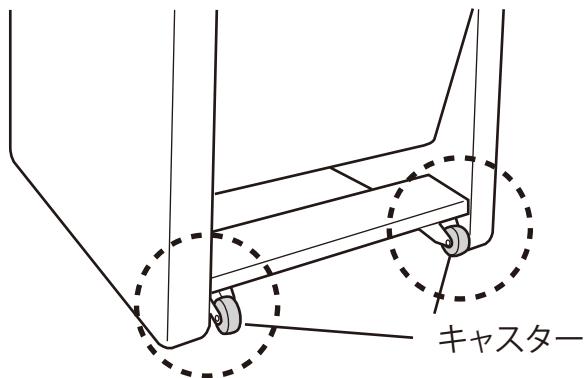


視線が前を向き、テレビ等が見やすい



移動

- 1 背もたれを元の位置に戻してください
●背もたれを倒しているときは、上昇ボタンを押し、背もたれを起こしてください。
- 2 肘かけの下に手をかけ、本体をゆっくりと後方へ倒し、キャスターが接地したことを確認してください。
- 3 移動地点まで来たら、ゆっくりとひじ掛けをおろしてください。



⚠ 注意

- 移動の際、背もたれを後方へ押し下げないでください。
不意に背もたれが折れ曲がり、バランスを失う恐れがあります。

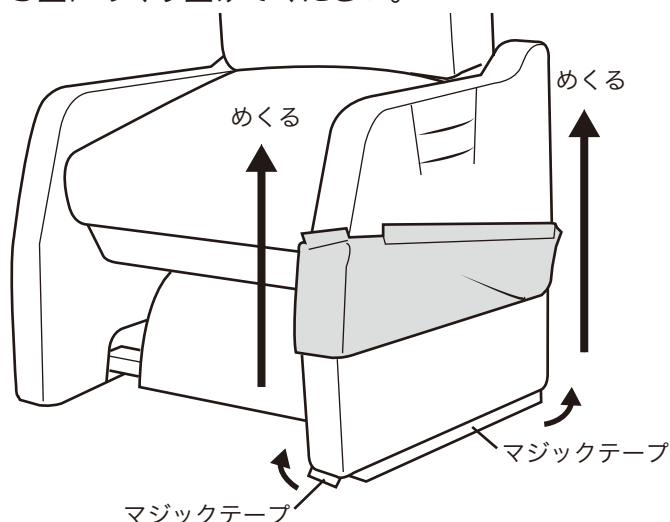


ゆっくりと持ち上げる

カバーの取り外しかた

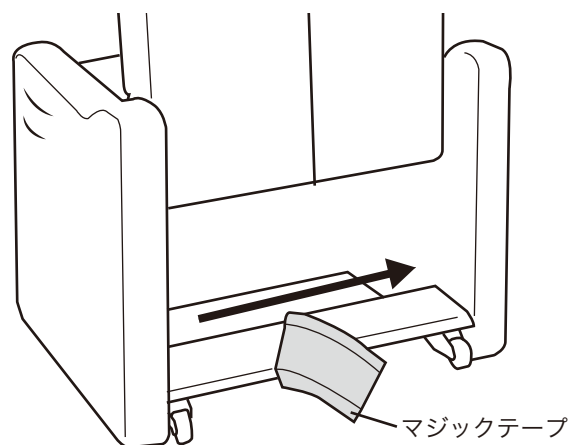
●袖カバー

肘掛底部のマジックテープをはがし、ゆっくりと下から上にめくり上げてください。



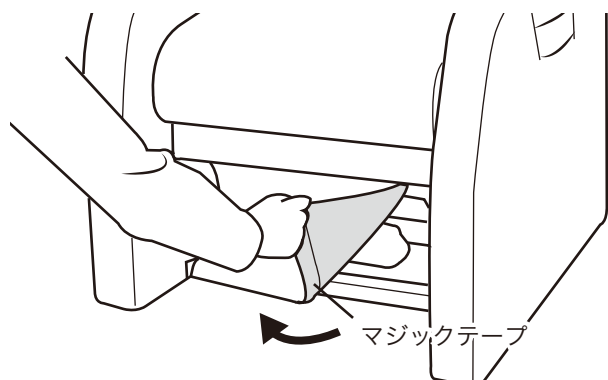
●本体後部カバー

本体後部カバーのマジックテープをはがしてください。

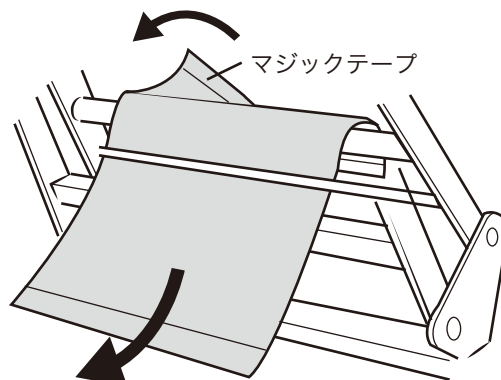


●駆動部カバー

① 駆動部カバーのマジックテープをを本体フレームからはがします。

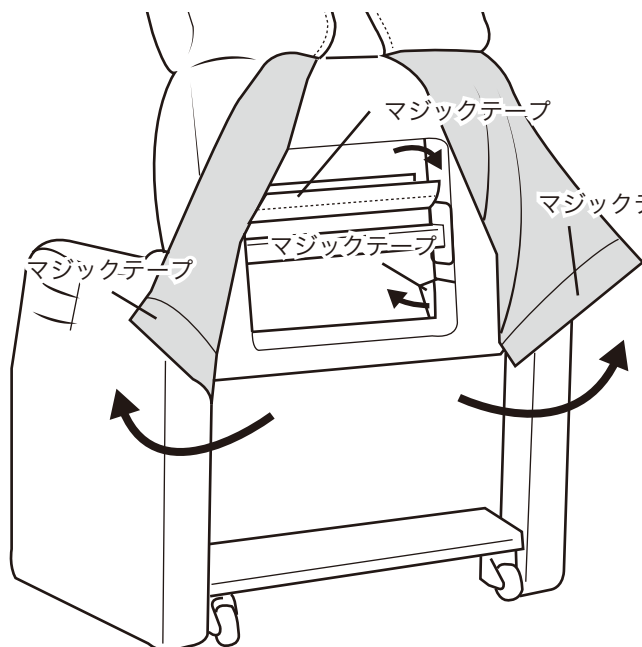


② 座面下の動部カバーの折り返し部分のマジックテープをはがし、カバーを引き出してください。

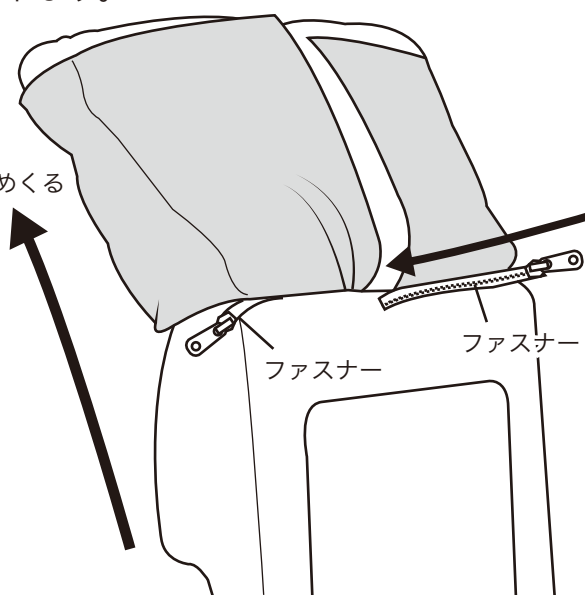


●背もたれカバー

① 本体背面部のファスナーを開け、背もたれカバーのマジックテープをはがしてください。

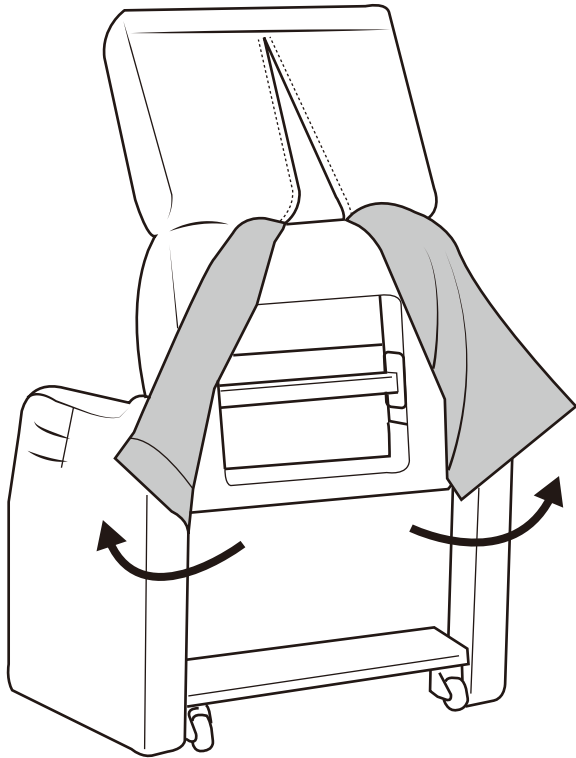


② 背もたれカバーをゆっくりとめくり上げ、くびれ部分の左右のファスナーを外すとカバーが外れます。

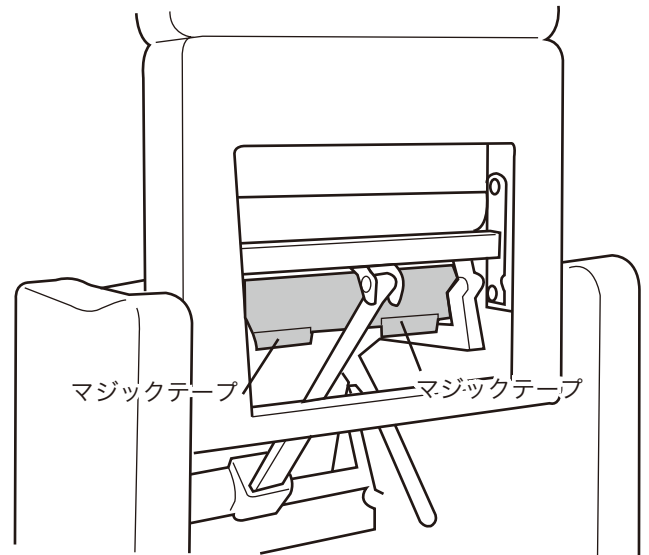


●座面カバー

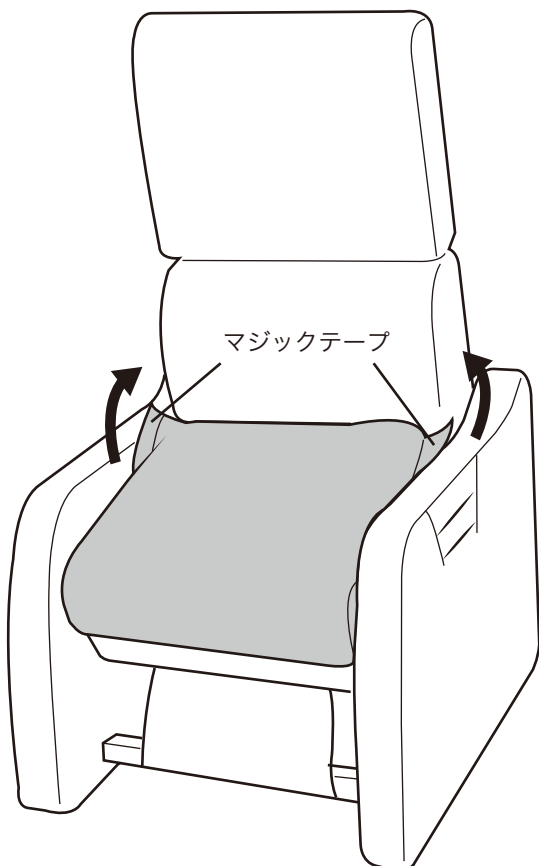
- ① 本体背面部のファスナーを開け、背もたれカバーのマジックテープをはがしてください。



- ② 座面カバー（図の灰色部分）を固定しているマジックテープをはがしてください。

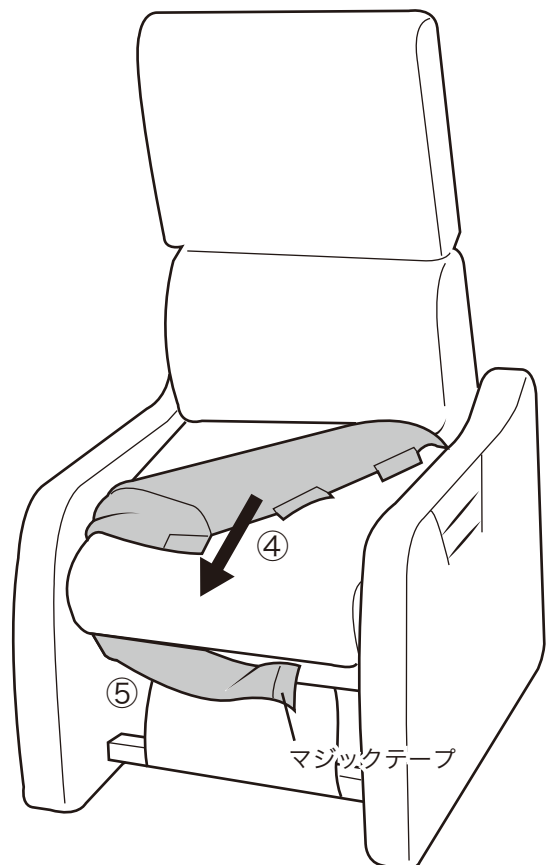


- ③ 座面側面部から手を入れ、カバー側面部のマジックテープをはがしてください。



- ④ 座面カバーを後ろから前にめくりとってください。

- ⑤ 座面下部カバーの左右のマジックテープをはがしてください。



お手入れと保管のしかた

お手入れ

●ファブリックのお手入れは、布の目に沿ってブラシをかけながら軽く叩いてホコリを浮かせた後、掃除機で吸い取って下さい。
粘着式のクリーナーを使用すると、繊維の表面を傷める事がありますのでお避け下さい。

 注意	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。	 プラグを抜く
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと 感電・引火・表面劣化の原因になります。	 禁 止

保管

- 汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。(カビやシミの原因になります。)
- 直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。

**警告**

分解・改造・修理をしないこと

火災・感電・けがの原因になります。



故障かなと思ったら

※修理サービスを依頼する前に以下の点をご確認下さい。

こんなときは	調べること	対策
ボタン押しても動かない	●延長コードが抜けていませんか ●電源プラグが抜けていませんか	→延長コードを差し込む →本体側接続プラグに電源プラグをしっかり差し込む →コンセントに電源プラグをしっかり差し込む

それでも問題が解決されない場合は、『保証とアフターサービス』の項をご参照下さい。

仕様

ベトナム製

型式名		高座いす型リフトアップチェア700	本体寸法	幅64×奥行74~93×高さ85cm 座高29cm(最下位) 座面奥行:44cm 肘掛け高さ:50cm
定 格	電 源	AC100V 50-60Hz		
	消費電力	60W	本体重量	33kg
耐荷重量		80kg	フレーム素材	天然木・合板・スチール
電 源 コ ー ド		約4m(延長コード含む)	外装張り地	平織布(ポリエステル100%)
付 属 品		ACアダプター・電源コード	昇降速度	18mm/秒

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

修理・お取り扱いについて

修理やお取り扱い・お手入れに関するご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

保証書

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお届け日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは

電源を切り、使用を中止し必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

■保証期間中は……………

保証書の規定に従って修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、販売店に保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは……………

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ……………

修理料金は技術量・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料 配送料	商品のある場所へ技術者を派遣、または商品の引き取りと再配送にかかる料金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話() -		

このような
症状はあり
ませんか。

- こげくさい時がある。
- モーターの異常音がある。
- 動作しないときがある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

フランスベッド
〒196-0022 東京都昭島市中神町1148

☎ 0120 - 39 - 2824
フリーダイヤル:月～金 9時～12時、13時～17時
(※土、日、祝祭日、年末、年始等は除く)

[illegible]

保証書

お届け日 平成 年 月 日

お客様	ご芳名	様
	ご住所	
	Tel	

販売店	店名・住所
-----	-------

保証期間：お届け日より1年

保証の適用除外

保証期間中でも次のような場合には、有料修理又は出張料を申し受ける事があります。

- (1) 本保証書のご提示が無かった場合。
- (2) 本保証書にお届け日、お客様名、販売店名の記入が無く、納品書又は領収書等にて必要事項の確認ができなかった場合。
- (3) 保証書の記載事項の字句を書き替えられた場合。
- (4) 誤った使用あるいはお取扱上の不注意や過失によって故障が生じた場合。
- (5) 本製品をご使用者自身又は他業者により変造、改造された場合。
- (6) ご購入後の移動や輸送及び落下等、不適切なお取扱により故障及び損傷が生じた場合。
- (7) 火災、地震、風水害、落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害による故障又は損傷が生じた場合。
- (8) 指定電源(AC100V 50Hz/60Hz)以外の使用、及び異常電圧による故障又は損傷が生じた場合。
- (9) 本製品の使用による経年変化に該当する事項、及び消耗品の交換。
 - ①布地、革、ソフトレザー等の破損、変色。
 - ②木部の変質、塗装・メッキ部の曇り変色。
 - ③電球の切れ。
- (10) 一般家庭用以外（例 業務用等）に使用された場合の故障及び破損。
- (11) 設置場所（床面のゆがみ等）に起因される異音、組立不具合。
- (12) 本製品外より発生した食虫害。

設置場所

- (1) ご贈答品、あるいは転居等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書記載のお客様相談室へご相談下さい。
- (2) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

法的責任

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にお問い合わせ下さい。

保証の態様

- (1) 保証期間内において、取扱説明書、製品添付の注意ラベル等の注意書にしたがって正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
- (2) ご用命の際は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にご連絡下さい。
- (3) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿い訪問に要する実費を申し受けることがあります。

保証を受けるための条件

保証を受けるためには、出張修理の際に本保証書及び販売店納品書又は領収書を提示して下さい。

※ご注意 納品書又は領収書を併せて保管願います。

保証の対象

消耗部品を除く、本体とし保証期間は別表によります。尚、別売部品をご選択の場合は、別売部品添付の保証書によります。

免責

本製品の故障の放置又はその使用によって生じた、直接、間接の損害についての保証は、一切その責を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

販売店様へのお願い

ご販売又はご配送時に保証書の所定事項（お届け日、販売店名）をご記入の上、お客様へお渡し下さい。

フランスベッド株式会社

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148
TEL 042(543)3111（代表）



フランスベッド